

ワクワクながわ新聞 第109号

ちょっといい話

自分の人生は、確かに幸運でした。でも僕は「ぼた餅」が落ちてくるのをただ待っていたことは一度もない。落ちてくるかどうかわからない餅を求めて、ずっと両手を上げ続けてきました。(武田鉄矢さん)
すぎる父親を乗り越えられずにつぶれてしまう子どもを診てきました。かといって、父親に存在感がなさ過ぎても信念や強さが育ちにくい。おやじは、ほどよく立ちはだかって、壁を破ってくれた。(精神科医、作家・岡田尊司さん)

ケーブルテレビで体操教室

外で習っても、家ではなかなか続かない…のが、体操ですね。品川区では、自宅で体を動かすきっかけを作り、運動の習慣化と健康維持・増進を図ってもらおうと、5分間の体操番組を作成しケーブルテレビ品川で放映する予定です。

【放送期間】9月～(6ヶ月間) 月～金曜、

午前7時40分頃・午後1時40分頃(1日2回)

【内容】「いきいきうんどう教室」「健康やわら体操」

※教室や講座のお知らせもします。みんなでやる体操も楽しんでください。



「伝わる」メールで好感度・効率アップ!

仕事にプライベートに、メールが欠かせない今日。言いたいことが相手に伝わらず、失敗も多いのではないでしょうか。文章の危機管理コンサルタントの方のアドバイスを紹介します。

—伝わるメールを書くには。

書く前に「なぜ相手にメールを送るのか」「相手に何をしてほしいのか」を考え、明確にすること。思いつくままでは、話しが右往左往して、肝心なことが伝わらなくなってしまいます。



—80%の人が24時間以内に返信を求めている。

不安、不快に思う人が多いという調査結果があります。メールを開いたら、その場ですぐ返信をすることが一番。すぐに返事ができないときは、今、答えられることだけ書き、答えられないことの理由も書く。さらに、何月何日までにご連絡します、といつ返事をするのかも伝えれば相手も安心します。



—「～ですが、～」と文章が長くなる。

理解しやすく好感度が高いのは、短くてシンプルな文章です。箇条書きにしたり、1文を短く。



自分の意思が確実に伝えられれば、効率も好感度もアップします。

誤解されたり気分を害されたりするリスクも回避できます。「言いたいことが確実に伝わる書き方」を身に付け、ビジネスでもプライベートでも役立てましょう。

ストレスチェックサービスで
こころの健康チェックを!
携帯電話・パソコンから、心の健康状態をチェック! 相談窓口の情報も
入手できます。(通信料自己負担) 下
のQRコードからアクセスできます。
QRコードからアクセスできます。
QRコードからアクセスできます。



日本の教育がよくわかる本
池上喜善／PHP文庫 その7

教育機関への公的支出がGDPに占める割合は、2010年、3.6%平均は5.4%でした。比較可能な30カ国中最下位で、4年連続になります。親の収入が伸び悩む中、家計の負担は限界にきている気がしてなりません。

(つづく)

早急に財政再建に取り組むべきとも提言しており、その点に矛盾がないのか、事務総長に聞いてみました。答えるは「目の前に危機があるからと言つて、今日の教育予算を切ることは、明日の日本の成長を切ることになる」

OECは幼保一体化を進めることで保育所の教育が高まり、幼稚園の余剰収容能力を活用することによって保育所不足を減らせるとしています。それが、女性の就業率低下の改善につながり少子化にも好影響を与えるのだから、幼児教育・保育に対する公的支出を増やすべきだと提言しています。

日本の財政は厳しい状態にあり、言つて、今日の教育予算を切ることは、明日の日本の成長を切ることになる」

OECは、2011年、日本に対し「教育システム」に関する提言をしました。量と質双方で極めて優れていると絶賛する一方、家庭がお金を出して子どもたちを塾に通わせることで高い学力を維持していると分析。日本で15歳以上の75%が塾に参加し、これは加盟国34カ国中、韓国に次いで2番目に多い比率です。また、幼児教育・保育への支出は公的資金が45%で、半分以上は家庭が支出、私費負担割合は一番高い割合です。

OECDは、2011年、日本に対し「教育システム」に関する提言をしました。量と質双方で極めて優れていると絶賛する一方、家庭がお金を出して子どもたちを塾に通わせることで高い学力を維持していると分析。日本で15歳以上の75%が塾に参加し、これは加盟国34カ国中、韓国に次いで2番目に多い比率です。また、幼児教育・保育への支出は公的資金が45%で、半分以上は家庭が支出、私費負担割合は一番高い割合です。